

令和5年度 地域復興実用化開発等促進事業費補助金（一次公募・新規）採択結果一覧

1 廃炉分野

《採択》

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	廃炉を促進する、遠隔操作型超高放射線量対応n,γ核種 弁別放射線検出器の開発	本提案課題では、将来的な燃料デブリの大規模取り出しに向けた炉内調査、連続監視に資する、革新的なシンチ レーション放射線検出システムを開発し、1Fを始めとした原子力施設の廃止措置時における炉内調査ならびに連 続監視に資する遠隔測定システムの開発を行う。	(株)菊池製作所 ※ <<6010101000917>>	南相馬市
			(株)MIT ※ <<5370001040895>>	南相馬市

※自治体連携枠での採択

2 ロボット・ドローン分野

《採択》

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	自律移動型「四脚ロボット」の実用化開発	悪路走破性が高く、街中や不整地、大規模施設での活用が見込まれる自律移動型四脚ロボットを開発する。他の移動型ロボットが稼働困難な環境やニーズに特化した専用アプリケーションを実用化し、メイドイン浜通りのものづくりで地域復興に貢献する。	(株)クフウシヤ ※ <<2021001054849>>	南相馬市
2	労働災害を減らし、低農薬の農業(ふくはまアグリ)をサポートする、草刈、除草、防除、搬送に対応した自律走行型農業用電動ロボットの開発	福島県イノベ地域で農業を復興させるためには、ロボット技術などの先端技術を取り入れた先進的な農業が不可欠であり、企業の農業参入を促進し、安全に作業が出来る自律走行型農業用電動ロボットの開発し実用化する。	(株)アトラックラボ <<4030001123850>>	大熊町
3	病院等での起立訓練を支援するリハビリテーション機器の実用化開発	病院等で使用する起立リハビリテーション支援機器を実用化する。1年目には、試作機を用いた病院等での検証で地域課題やニーズを確認する。2年目には、検証結果を織り込んだ量産製品開発を実施する。	Qolo(株) <<7050001049166>>	南相馬市
4	自走式ロープウェイを中核とした低コスト・無人型新都市交通システムの開発	国内外における交通弱者の解消・渋滞の解消を目指し、「曲がれる」「分岐できる」「道路に敷設できる」という特徴を持った「自走式ロープウェイ」を中核とした、既存の市街地に低コスト・短納期で設置可能な新都市交通システムの開発を行う。	ZipInfrastructure(株) ※ <<1010901042485>>	南相馬市
5	水素ドローンと複数機同時運航管理システムによる自動長距離・重量物運搬事業の実用化に向けた開発	ドローンは様々な産業で利用され始めているが、海外製が多くセキュリティ等の安全面での懸念を抱えていたり、少ペイロードの機体が多い為に活用出来るケースが限られている。本事業で「水素燃料を用いたカーボンニュートラル機(補助にLiPoを積むHybrid仕様)」「40Kg以上を誇るペイロード」と、国内で唯一となる革新性を持ったドローンを開発する。	(株)DroneWorkSystem ※ <<8380001029159>>	いわき市
			OKUMA DRONE(株) ※ <<5380001031737>>	大熊町
6	水空一体型ドローン商用化に向けた研究開発	水空合体ドローンの開発を完成させ、商用化し、販売につなげる。 近年、養殖場や定置網などの水産業、防潮堤、橋脚などの老朽化に伴う水域インフラの維持管理、洋上風力や洋上太陽光発電等の洋上自然エネルギーの活用等、水域インフラの管理はより重要なテーマとなってきた。モバイル通信で遠隔からドローンを制御することで、陸から空中ドローンが点検ポイントまで移動し、水中ドローンを自動潜航させることで、船を出さずに、より安全、短時間、低コストで水中インフラ等の点検を可能とするものである。	(株)プロドローン <<3010001165350>>	南相馬市

※自治体連携枠での採択

3 エネルギー・環境・リサイクル分野

《採択》

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	繊維素材のリサイクルによる高付加価値商品の開発～サステナビリティ社会を目指して～	繊維の循環を目指すいわき市において、イノベティブな分解技術・混練技術を用い、衣料品から「セルロース」を抽出して、プラスチックに混練させることで、環境配慮型製品（大手アパレル用ハンガー等）を生み出す。	トラスト企画(株) ※ <<8380001013492>>	いわき市
			トレ食(株) ※ <<7010401138811>>	南相馬市
2	ハイタワー化と浜通り地域サプライチェーン構築を可能にする風力ハイブリッドタワーの実用化開発	現在の国内における陸上風力発電の実用規模より最大で50m程度高い、ハブ高さ140mクラスの風力発電を実現する鋼コンクリート複合ハイブリッドタワーの実用化開発を行う。ハイブリッドタワーの実用化により低風速地域や既設風力発電のリプレイス市場の需要獲得を図るとともに、浜通り地域でのサプライチェーン構築を図る。	(株)富士ビー・エス ※ <<6290001010204>>	いわき市
			東光電気工事(株) ※ <<1010001024087>>	東京都
			信夫山福島電力(株) ※ <<5380003003560>>	福島市
3	次世代型ドローン・小型モビリティ・パーソナルユースに向けた小型容器高圧水素充填の技術開発を基軸とした、クリーン水素利活用による未来社会への貢献	水素を小型容器へ高圧での小分け充填を安全に可能にする技術を確認することで水素の利活用促進に貢献します。	(株)ロボデックス ※ <<1020001131717>>	南相馬市
4	環境負荷軽減に寄与するハルバツハモータのEV搭載実証	鉄心が不要であり、小型軽量化が可能な「次世代型ハルバツハモータ（永久磁石をハルバツハ配列に基づき配置した高効率モータ）」のEV搭載実証を行い、環境負荷の軽減（1充電あたりの走行距離伸長）を実現する。	(株)マグネイチャー <<1010101013642>>	南相馬市
5	被災地域の森林再生を支援するバイオマスガス化技術を活用した高効率発電システムの構築	バイオマスガス化技術を活用した高効率発電システム（大容量で長期間安定した高効率の発電システム）の開発・構築を行うとともに、福島県内の木材を活用した地域内電力の生産を行い、持続可能なエネルギーの確保と森林再生を行う全国モデルとなる事業を行います。	(株)Z E エナジー <<9010501030461>>	大熊町

※自治体連携枠での採択

4 農林水産業分野

《採択》

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	多様な農業現場および耕作放棄地で利用可能な自動走行式草刈ロボットの開発	農業は、高齢化が進み、新規就労者も不足していることから、作業の省力化が急務である。現場ニーズとしても、研究開発が最も期待されている草刈を自動化し、スマート化することで、農業の下支えを行う。	(株)リビングロボット ※ <<6010001189446>>	南相馬市
2	県産材を活かした木造建築の更なる普及に向けた木造軸組接合構法の開発	非住宅分野向けの木造軸組接合構法として、GIR（グールド・インロッド）接合をベースとした建築評定を取得し、県産の杉、カラマツ等による木造建築の更なる普及と新たに非住宅木造に取り組み事業者を拡大する。	(株)ウッドコア ※ <<4380001028759>>	浪江町
3	高収率な次世代型農業アクアポニクスの実用化開発	気候変動及びタンパク危機対策として、世界的にアクアポニクスが注目されているが採算性が課題となっている。本研究開発は、自動化・遠隔操作による省力化、成長促進手法の確立、高採算なゲノム編集魚の開発、高付加価値な葉物野菜の栽培により高収益化を目指す。	リージョナルフィッシュ(株) <<7130001064314>>	京都府
			(株)スマートアグリ・リレーションズ <<3380001031219>>	浪江町
4	魚皮・魚鱗を原料とするコラーゲンペプチドの生産効率を改善する連続式脱臭装置の開発	TLVC（連続式薄膜水蒸気蒸留装置）の技術を活用し、従来の魚皮・魚鱗のコラーゲンペプチドの製造工程で長時間を要している魚臭の脱臭工程について、短時間で連続脱臭する装置を開発し、魚由来のコラーゲンペプチドの生産効率を高めることにより、高付加価値な福島県産の魚由来のコラーゲンペプチドとして市場での普及を目指す。	東日本ロハス(株) <<4040001119930>>	双葉町
5	ハウス栽培におけるLEDによる光防除システムの実用化開発	福島県の主要農産物であるきゅうり、トマト、いちごのハウス栽培で発生するうどんこ病、ハダニといった病害虫に対して、LEDによる光防除システムを構築して、農薬を抑えつつ、生育促進を可能とする総合的病害虫管理体系を構築する。	(株)ファームロイド ※ <<1050001036772>>	南相馬市

※自治体連携枠での採択

5 医療関連分野

《採択》

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	IT技術を活用した過疎地での老年医療インフラの構築	弊社の高齢者のデジタルデバインド解消ノウハウを活用し、高齢者でもIT技術を利用できるシステム設計を行い、住民が住み慣れた街で安心して過ごせるインフラをまず大熊町で構築し、その後、浜通りエリア、全国へと拡大をしていく。	Hubbit(株) ※ <<2011001126938>>	大熊町
2	革新的高周波通信端末の実用化による「高精度小型非接触型心電計」の開発	超高速・大容量、超低遅延の特性を持つ、ミリ波～テラヘルツ帯を用いた革新的高周波通信端末を実用化し、高精度生体センサー「高精度小型非接触型心電計」の製品開発を行う。	マーズ(株) <<3380001032043>>	南相馬市
3	高強度コンパクト中性子源を使ったBNCT装置の開発	BNCTの普及を目指し、DT反応によるコンパクト中性子源と、それを複数使用するBNCT装置を他社に先駆けて開発し、試験設備を建設して照射孔出口で熱外中性子束を 2.0×10^8 n/cm ² /sec 以上発生できることを検証する。	(株)J-BEAM <<2380001024660>>	檜葉町

※自治体連携枠での採択

6 航空宇宙分野

《採択》

No.	事業計画名	概要	企業・団体名	実用化 開発場所
1	Rockoon方式での小型ロケット空中発射の実用化開発	小型衛星打上の低コスト化、安定・高頻度化を実現するRockoon方式での小型ロケット空中発射技術の実用化に向けた開発を行う。初年度は空中での姿勢制御技術を確認し、2年目以降は空中発射システム全体の大型化、衛星軌道投入に向けた各種実証試験を実施する。	AstroX(株) ※ <<4380001032835>>	南相馬市

※自治体連携枠での採択